

実際に購入した方に話を聞いてみた



26歳で
オーナー!

加藤様 (26歳) 東京在住
家族構成: 独身
職業: 公務員
年収: 600万円台
保有物件: PREMIUM CUBE G 駒沢大崎

現在&老後の不安がどちらも解消されました

「不動産投資に興味を持ったのは、某会社経営者のセミナーを聞いたのがきっかけでした。[今の20~30代は老後に年金は出ない、働く場所もなくお金を稼げない]という話を聞いて危機感を覚えました。とにかく将来は安定して収入を得たいという気持ちになり、不動産投資の研究を始めました。調べていく中で、中古物件はすぐに修繕の必要があったり、現況未入居なのに想定家賃で利回りを高く見せていたり不安の方が大きいということが分かりました。そんな中、新築で立地も良く、管理もすべてお任せできるというヴェリタスさんの物件に出会ったんです。しかも入居者がいなくても家賃を保証してくれるプランがあると聞き、これは!と思い購入に踏み切りました。約2,000万円のローンは正直大きいと思いましたが、順調に運用が開始され日々何もない生活を送っており、不安は徐々に解消されました。いい物件、会社に出会えて満足しております!」

最後に守谷編集長に総括してもらった



本気で
欲しい!

数ある投資の中でも一番いいんじゃないかな

「株などの他の投資にくらべて、1Rマンション投資が一番リスクが少なくって、安定して利益を生める可能性が高いですね。一番いいんじゃないかな。もう少し若い頃知りたかったねえ(苦笑)。20代でオーナーになった方の話を聞いていても、やはり早いにこしたことはない。お金を貯めて40~50代になってからより、20~30代のうちにやっていた方が絶対に有利ですから。これからは自分の家を持つ前に、将来を見据えて投資用のマンションを購入するような人が増えていくんじゃないかな。今回物件を実際に見に行って、そのクオリティの高さにも驚きました。自分が若い頃に住んでいたマンションなんかより格段にいい。部屋の作りはもちろんシューズ棚や洗面所の高さ、鏡など、かゆいところに手が届く仕様になっています。住む人のことをしっかりと考えているから、長い目で見てでも借り手に困ることは少なそうだなと思いました。これを機に本気で検討を始めます!」

➔ ヴェリタスさんが運営する WEBサイトで情報収集しよう

ただの投資用マンションの案内サイトではなく、押切もえさんがヴェリタスの川田社長に不動産投資についてあれこれ聞くコーナーや不動産投資クイズなど、楽しく役に立つコンテンツが目白押し。



主な4つのコンテンツを紹介

1 「oshikiri NAVI」

押切もえさんが、川田社長に不動産投資について詳しく教えてもらうコーナー。実際に不動産投資について初心者の方からご質問、リアルに知りたい情報が満載です。

2 「The Mystery」

クイズ形式で楽しく不動産投資に関する知識を得られるコンテンツ。「土地問題」「建物問題」「お金問題」に分かれており、多角的な視点からマンション経営の知識を診断してもらえます。

3 「これから年金について どう考えますか?」

年金の支給開始年齢が60歳から65歳に引き上げられ、今後しっかりともらえる保証がない中、俺らは一体どうすればいいの? この切実な問題についての情報をチェックできます。

4 「実直派プロ直伝! 長谷川高の不動産投資論」

「愚直でまっとうな不動産投資の本」(ソフトバンククリエイティブ)などの著書で知られる不動産投資のプロ長谷川高氏が、投資戦略を解説してくれる上級者向けコンテンツ。

➔ 守谷編集長がWEBサイトを 実際にチェック!

守谷編集長がさらに不動産投資の知識を深めるために、WEBサイト「マンション経営ラウンジ」を実際にチェック。クイズ形式で不動産の理解度を教えてくれる「The Mystery」に挑戦してみた。



守谷編集長の
「The Mystery」
クイズの
結果は!?



「土地問題」
8点 / 10点中

「建物問題」
7点 / 10点中

「お金問題」
9点 / 10点中

「このWEBサイトは、不動産会社のものとは思えないクオリティです。まるで一つのメディアのように作られていてびっくり。しかもちゃんと初心者向け、上級者向けのコンテンツが用意されているので、多くの方が楽しめると思います。クイズの「The Mystery」も面白い。自分は「お金問題」がやたらと強かった(笑)。建物についてはまだまだ知らないことも多かったですね。自分ごとを中心に調べるべきかが分かります。遊び感覚で楽しめるので、皆さんもぜひ試してみてください!」

➔ “PREMIUM CUBE G 駒沢大学”の現場に守谷編集長が潜入!

普通は見ることのできない1Rマンション建設現場に、守谷編集長が読者を代表して特別に取材。丁寧に職人さんたちによって作り上げられている現場を見ると、ヴェリタスさんへの信頼感はさらに高まる。



1.ヴェリタスの担当者さんと現場責任者の所長からの熱心な説明を聞く守谷編集長。作業現場も整然としており、確かな仕事ぶりが伺える。2.まだ足場が組まれていて中は見えないが、ひと際存在感のある建物。この界隈のランドマークとなること間違いなしの注目物件だ。3.白を基調とした清潔感のある部屋。大通りに面しているのでバルコニーの外側が開けており、明るく眺めも良い。4.東急田園都市線の駒沢大学駅から徒歩5分、玉川通り(R246)と環七通りが交差する抜群のロケーション。素人目で見ても資産価値が高いことは一目瞭然だ。



「男の投資ライフ」の取材を重ねていく中で、実際に売り出し中の物件があることを知った「SENSE」取材チーム。なまじは実際に「見てみたい」ということで、ヴェリタスさんに無理を承知をお願いしたところ、「今回だけ特別に」ということで取材許可がおりました。ということで、守谷編集長自ら現場の様子を取材すべく建設現場へ!今回お邪魔したのは「PREMIUM CUBE G 駒沢大学」。田園都市線の駒沢大学駅徒歩5分、渋谷駅まで直通で7分という、都内屈指の人気エリア。駒沢公園など自然を感じさせる場所が多く、世田谷区ならではの落ち着いた街、駒沢大学。それでいて渋谷にも近く、隣接する三軒茶屋には人気飲食店なども数多く存在し、都会的なライフスタイルもイメージできるまさに隙のない立地。しかもデザインは世界的に注目を集める森田恭通氏率いるデザイン会社、GRAMMASが手掛けるデザイナーズマンションだ。デザインのキーワードを「ライブラリー」とし、「記憶の書架」として、ここに住む人が幸せな暮らしの記憶を積み重ね続けたい」という思いが込められているという。なんとも素敵でコンセプトチャルな建物は、長きに渡って価値を紡いでくれるに違いないでしょう。



※外観・エントランス・室内の完成予想図は、設計図をもとに描き起こしたもので、変更になる場合があります。

ヴェリタス・インベストメントプレゼンツ

男の投資ライフ

月々1万円の収入UP!?
夢のマンション
オーナー計画

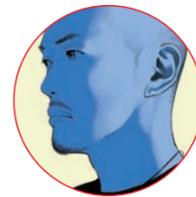
VOL.04

実際に売り出し中の物件に行ってきた!

最終回となる「男の投資ライフ」。今までの記事でマンション投資についての知識を身につけた守谷編集長が、実際に売り出し中の物件を視察してきた!取材にお伺いしたのは、ヴェリタスさんの新着物件「PREMIUM CUBE G 駒沢大学」だ。

photographs:FUMIHIRO ISHII(PRIMAL)
text:ATSUSHI KODA(RIDE MEDIA&DESIGN)

実際に物件を見るとテンションが上がるねえ



← 完成したらこうなる!

外観は白とベージュのタイルでデザインされ、洗練された佇まい。周辺のシンボルに相応しい仕上がりとなる。ラグジュアリーなエントランスは、無数の書籍に囲まれたような印象深いデザイン。GRAMMASならではのセンスが光る。部屋の中心も白とウッドが織りなすお洒落な空間で、スタイリッシュなインテリアとも相性は抜群だ。入居者の満足度の高さが容易に想像できる。